

事業所名:グループホーム ふるさと十和田

作成日:平成22年12月3日

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	グループホームの事を地域住民の方が周知していない為、災害時の地域の協力体制が確立できていない。	グループホームふるさと十和田を周知していただき、地域住民と交流を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議委員の方から地域の婦人部へふるさと十和田の見学、交流の働きかけをしていただける事になり、これを機会に地域の方に周知していただく。 ・地域の方を行事に招待したり、地域行事に参加して交流を図り災害時の地域の協力体制に繋げていく。 	12か月
2	26	介護計画書は、職員が主体となり作成している。(入居者、家族から事前に情報収集済み)ケアの質や入居者のQOL向上を目指すためには本人、家族の要望や意見を引き出せていない部分がある。	ケアプランを入居者自身や家族が主体となり作成する事でケアの質やQOLの向上に繋げる。	<ul style="list-style-type: none"> ・面会時に家族との対話や月1回は職員から電話連絡をするなどして連絡を密にとり、家族が意見を言いやすい環境を作る。 ・入居者との対話の時間を決めて、本人の意見を集め、その情報を全職員が共有しケアに繋げる。 	12か月
3	40	併設している介護老人保健施設と同じメニューで食事を提供している。家庭的な環境で生活を送る事が目的のグループホームの観点からみるとメニューの工夫が不足している。	家庭で食べていた馴染みのあるおかずをメニューに取り入れたり、工夫することで食事に楽しみがもてる。	<ul style="list-style-type: none"> ・入居者から食べたい物の聞き取りを行い、メニューに取り入れる(週1回程度～) ・麺の日、パンの日などを設定したり、手作りおやつを増やすなどメニューに変化をつける。 ・食事、水分制限がある方にも満足していただけるように代替のおかずの準備、盛り付けの工夫をする。 	12か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。